

業界初！！地盤沈下修正の新工法



大事なマイホーム 地盤沈下は大丈夫？



推薦会



建具と柱の間がすいている

基礎に亀裂が

壁に亀裂が

クロスがしわ

壁がこわれた

トラブル
多発警報

えっ
見てビックリ！

裁判対応物件が増えています

ダブルロック工法

リフォーム・増改築の前に柱の倒れや地盤沈下の調査が絶対に必要です。
地盤を岩(ロック)の様にロック(鍵)して沈下を修正する現在最高の工法です。

地盤を直せば柱も建具の傾きも新築の様によみがえります。

従来工法の約半値！！

- 安い
- 省スペース 人の作業幅でOK
- 早い
- 無公害
- 10年保証

※地盤沈下対策協会保証(規約有)

アレっと思ったら当協会にご相談下さい



地盤沈下対策協会
http://zitaikyo.com
0120-121-350



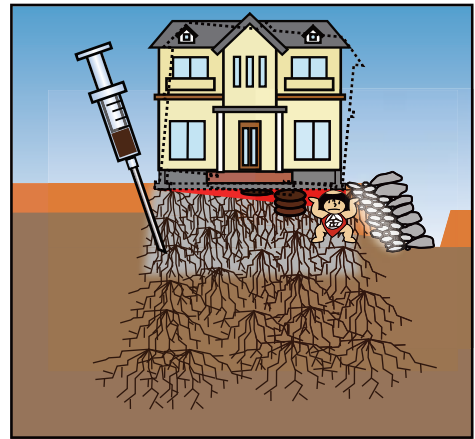
中部・西日本事務所 0120-62-4530
有西川総合建設 TEL 0749-62-4529
http://www.n-network.com
〒526-0823 滋賀県長浜市常喜町 1370 FAX 0749-65-0568 Email hikiya@n-network.com

ダブルロック工法は、地盤を改良し、基礎から持ち上げ

ダブルロック工法は地中に無公害のダブルロック材を注入し、5秒程で地盤を岩の様に固めます。

土となじまない樹脂などを注入して、建物だけを上げる方法と違いまず土壌を改良し、地震、液状化、再沈下に強い地盤を作ります。そして、ダブルロック材、又は、独自特殊連動ジャッキで、建物を持ち上げます。

中越地震では他の工法が倒壊等の被害を受ける中、隣接するダブルロック施工物件は建物全体の盛り上がりだけで済みました。



ダブルロック施工中の様子（協会独自の開発）



協会開発の最新機器

千葉県浦安市沈下修正工事でダブルロック工法を施工した地盤が、液状化に対し一番強いランクに強化されたことが実証されました。



独自開発の設備



3階建沈下調整



こんな場所でも施工可能



地盤の液状化対策

他にも「騒音・振動が微量」「居住のまま施工可能」といった特徴があります。

※ただし周辺環境より液材注入できない場合があります。

当社施工の各工法の比較

柱状改良、表層改良、パイル工法、その他すべて工法が施工可能ですが、現場の環境に応じて最適な工法をおすすめしております。

工法種類	特徴と問題点	工事費	工期	耐久性	精度	保証	作業スペース	布基礎
鋼管杭圧入工法 (アンダーピニング)	●精度が出るが高価 ●地震などで再沈下する恐れがある	?	?	○	◎	△	?	◎
耐圧板工法	●再沈下する恐れがある	○	?	△	○	?	?	○
一般薬液注入工法 (水ガラス・グラウト)	●工期は早い ●布基礎には出来ない	○	◎	△	?	?	△	?
ウレタン系(樹脂)注入工法	●施工は早いが仮設的 ●隙間が出来る ●耐久性がない	○	◎	?	○	?	?	?
ダブルロック工法	●布基礎も可 ●周辺環境により制限がある	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

ピックアップ工法は柱の下にパッキンを入れて調整する工法で架設工事として用いるものの為、地盤沈下対策の比較対象外です。

耐久性に?又は△がついた工法は、毎年地盤調査が必要です。

永年の実績により、時代とともに最高の工法を開発し施工しております。